

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

発行所：(株)リフォーム産業新聞社
 亀岡大郎取材班グループ
 本社：104-0061
 東京都中央区銀座 8-11-1
 TEL:03(6252)3450 FAX:03(6252)3461
 発行人：加賀光次郎
 年間購読料 19,000円＋消費税

暮らしをよくする、専門メディア

「多能工」育成、続々と

国交省、「マルチクラフター」検討へ

職人不足が懸念される中、国、民間企業ともに職人育成に乗り出し始めている。国交省は複数の技能を持つ「多能工」を「マルチクラフター(仮称)」として育成しようとする議論を進めており、成功企業の取り組みなどを今年度中に公開する考え。民間では「学校」をつくるケースが出てきている。

国交省の土地・建設産業局では今、主にマンションやビルなどの内装仕上げに関する多能工の担い手育成に取り組んでいる。今年7月末から2回、検討会を実施し多能工(マルチクラフター)の育成に励む企業のヒアリングなどを進めている。専門工事業・建設関連業振興室の藤博史氏は「これから職人が不足してくる中、生産性の高い担い手が必要だ」とプロジェクトの狙いを話す。今後建設業で働く職人



の大量離職が始まることで、施工の担い手は減る。一人の職人が様々な施工を手掛けることで生産性

を高め、人材不足を補いたい考え。「優れた事例を調査しており、これを公開し『見える化』することで、多くの企業に水平展開できるようにしたい」(藤氏)

民間主導での多能工の育成も始まっている。マイハウス(長崎県西彼杵郡)と住空間総合研究所

(長崎県長崎市)は、今年4月からリフォームの多能工を育成する学校「ハウスリフォームアカデミー」を始めた。これは2週間という短期間の間にトイレ、キッチン、洗面所といった3つのリフォーム工事が出来る職人を育成するというもの。これまで60人以上の「多能工」が誕生し

ている。中田竜学長は「職人がいないという課題解決ももちろんですが、水回り工事を自社で担うことで

買取再販大手のインテリックス(東京都渋谷区)でも、今月中に「リノベ学校」というマンションの多能工を育成する計画があり、今後官民で職人不足対応のための取り組みが広がりをうたう。

「利益率も上がる」と話す。また広島では一般社団法人リフォームアカデミー専門学校(呉市)が多能工を育てている。